

<情報提供資料>

ベトナム通信 ~当社グループ現地スタッフによる最新情報~

2020年5月19日

ベトナム製の新型コロナ検査キット；日本との接点

新型コロナウイルスの発生源である中国と国境を接するベトナムは、早い段階から感染対策に積極的に取り組んできました。一例が検査キットの開発で、現時点で新型コロナウイルス対応の検査キットを製造しているのは、世界中で米国、日本、中国、韓国、それとベトナムの5か国だけです。

PCR法による検査キットは、ベトナム軍医学院と国内のベトナー社が共同開発し、4月にはWHO（世界保健機関）や英国保健省から認証を受け、米国、英国、EU諸国を含め約20か国からの受注に繋がっています。

一方、エライザ方式抗体検査キットは、ベトナム国立衛生疫学研究所（NIHE）が日本の長崎大学と共同で開発しています。同検査キットは、市場で販売されている他社製品と比べ正確性、迅速性、効率性において優れた性能を発揮しています。

なお長崎大学は、以前からその熱帯医学研究所を中心に精力的に感染症の研究を行ってい、今回Covid-19対策疫学支援メンバーとして厚生労働省に助教が出向し、また長崎港に停泊中のクルーズ船コスタ・アトランチカ号での集団感染対策にも協力しました。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

ベトナム通信 ~当社グループ現地スタッフによる最新情報~

ベトナムは開発途上国でありながら、検査キットの開発を含め迅速に新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じてきました。その結果、約 1 億人という人口規模にもかかわらず、5 月 19 日の時点での感染者は 324 人そして死者がゼロと、優れた成果をあげています。



ベトナム国立衛生疫学研究所（NIHE）――

【写真提供 JVRC】

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。